

平成30年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1002

施設名	伊丹市立音楽ホール（伊丹アイフォニックホール）		
施設の設置目的	音楽を中心とした文化事業の振興を図り、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 （団体の住所又は所在地） 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営の指定管理者の具体的目標）	指標名	来館者数（単位： 人 ）	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	120,000	今年度の実績値 113,389

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H26	H27	H28	H29	H30（上期）	H30（通期）
	来館者数（人）	121,875	117,624	118,048	109,339	108,006	53,390	113,389
	貸し室稼働率（%）	60	72	72	66	73	72	73
	延べ事業開催回数（回）	22	151	143	140	152	79	155
	延べ事業参加者数（人）	4,353	15,744	10,803	10,511	10,243	4,206	10,767

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分		平成28年度 (2016)	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入		23, 778	23, 472	23, 434	23, 561
	事業収入		12, 418	10, 150	8, 360	10, 309
	その他		2, 208	0	0	736
	指定管理委託料		79, 603	76, 940	78, 617	78, 387
	①合計		118, 007	110, 562	110, 411	112, 993
支出	維持 管理	光熱水費	13, 878	12, 555	11, 210	12, 548
		清掃等委託料	25, 763	26, 434	25, 770	25, 989
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	3, 259	2, 125	2, 690	2, 691
	運 営	人件費	40, 845	40, 875	44, 860	42, 193
		事業等経費	26, 803	23, 590	21, 570	23, 988
		その他	2, 099	1, 101	1, 183	1, 461
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計		112, 647	106, 680	107, 283	108, 870
純収支（①－②）		5, 360	3, 882	3, 128	4, 123	

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H25	H26	H27	H28	H29	H30
	市の収入	2,967	3,805	3,668	3,761	3,657	3,093
	（内、使用料収入）	0	0	0	0	0	0
	市の支出	73,878	102,740	77,000	91,175	95,552	90,920
	（内、指定管理委託料）	69,357	69,379	71,694	79,603	76,940	78,617
実質経費（歳出－歳入）		70,911	98,935	73,332	87,414	91,895	87,827

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	B	開館から約27年が経過し経年劣化は否めないが、利用者の利便性と安全、費用対効果を考慮し、市とも連携して迅速に対応した。また美観維持のため丁寧な清掃のほか、節電にも心掛けている。	A	建物の構造上利用者に不便な要因が多い中、利便性の向上と安全面への配慮に努めながら、節電等についても社会事情や環境に配慮し、実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	有益な研修には積極的に参加し、スキルアップと交流拡大を図っている。また、防火管理有資格者を2名とし、態勢を強化した。	B	外部研修に参加した職員に対して、他の職員に内部研修を行い情報の共有を図りながらスキルアップにつなげている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		A	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	消防避難訓練を上下期各1回ずつ、年2回実施している。	B	仕様書等に基づき、適正に実施されている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	公演等でのアンケートや利用者からのご意見について、改善可能な件は早急に対応した。またトラブル時には財団本部、市担当課とも連携して迅速な対応を図り、再発防止対策も心掛けた。	B	利用者の意見を反映しながら事業運営に努めているが、アンケート結果を的確に把握し、更なる来館者数増加に努めていただきたい。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		A	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	魅力ある主催事業実施のほか、育成団体の事務局運営を通して、市民の音楽活動を支援している。	B	地域に根ざした活動支援等に積極的に取り組んでいる。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	B		B	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	情報セキュリティ運用基準を遵守し、情報提供ではホール広報誌やホームページ、メルマガジン、SNS等を用いて幅広い層に情報発信した。	B	SNS等を利用しながら、事業の情報提供や施設の知名度向上に取り組んでいる。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	常に予算執行状況を把握し、計画のかつ適正に運営している。	B	収支計画に基づき適正に取り組まれている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	市民オペラや世界の伝統音楽や踊り等の特色ある特徴的な事業展開を行い、市民の音楽活動支援・音楽文化の振興等にも努めている。施設、設備の管理については経年的な老朽化に対応した効果的かつ効率的な修繕等、適切な維持管理に努めていただきたい。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	館内の清掃は行き届き清潔に保たれていますか 「大変満足」「満足」90%	開館から27年以上が経過し各所に経年劣化が認められるが、計画的な修繕や美観・安全の維持に努め、皆様がより気持ちよくご利用いただけるよう取り組みます。
	職員の接遇態度はいかがでしたか 「大変満足」「満足」82%	お客様の目線に立った迅速・丁寧な接客、的確な情報提供を心掛け、さらに満足いただけるよう努めます。
813	施設を利用しての満足度はいかがですか 「大変満足」「満足」91%	現状に甘んじることなく、今後も利用者に喜んでいただける施設、事業運営を目指します。
	トイレの場所と、洋式・和式が一目で分かりにくい。エレベーターの場所が分かりにくい。	トイレの案内貼紙を増設し、各個室に洋式・和式の表示を行いました。また、催物当日にはエレベーター案内係を配置し、対応しました。

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置